

学校教育

第3期毛呂山町教育振興基本計画「みんなで育てよう毛呂山の未来！」の理念に基づき、①確かな学力の定着と自立する力の育成、②豊かな心と健やかな体の育成、③質の高い学校教育を推進するための環境の充実、④家庭・地域の教育力の向上を基本目標として各施策を実施しています。

特に、毛呂山町では、「小中一貫教育推進事業」を展開し、学習指導要領で示された、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」のバランスのとれた「生きる力」の育成のため、各中学校区による9年間を見通した学力向上の取組を推進しています。各学校は校長のリーダーシップのもと教育活動の工夫改善を推進しながら、次代を担い、たくましく生きる児童生徒の育成に向け、教職員、保護者、地域住民との連携強化による学校運営を行っています。

学習指導要領

小学校では令和2年度から、中学校では令和3年度から学習指導要領の改定が行われ、「生きる力」の育成という目標を継続する一方で、社会の変化を見据え、①学んだことを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間力等」、②実際の社会や社会の中で生きて働く「知識及び技能」、③未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力等」の3つの力をバランスよく育成することを目指しています。これに伴い小学校では、「特別の教科道徳」、3・4年生の「外国語活動」、5・6年生の「外国語」、中学校では「特別の教科道徳」が新設されました。

各学校では、「何を学ぶか」だけでなく「何ができるようになるか」を目指した「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善等の取組を行っています。



小中一貫教育 合同研修会
「ネットモラル教室」(川角中学校)

未来を拓く人づくり（小中一貫教育）プロジェクトの推進

地域社会の現状として、高度情報化・国際化・少子高齢化、地域コミュニティの希薄化、町の人口減少問題、小学校施設の老朽化等の課題から、学校教育環境等検討委員会（平成28年度設置）の検討結果を受け、平成30年度より「未来を拓く人づくり（小中一貫教育）プロジェクト」を推進しています。基本理念「地域をつなぎ『いのち』輝く日本一の学校をめざして」を掲げ、夢をもち世界にはばたく毛呂山の子どもを育成します。

本町は「医療と福祉の町」です。町内や近隣の大学との連携を図り、「いのち」の教育を推進します。特に他に類を見ない本プロジェクトの目玉としては、「官・民・学が連携し、地域の豊かな教育環境を活用し、児童生徒を育成する」ということです。本プロジェクトには町民と学校との関わりが重要となります。町民一人ひ

□ 学校教育

とりが学校を通して児童生徒と関わることで、世代間交流による地域コミュニティの広がりが生まれ、学校教育へ参画することで生きがいをもつこともできます。児童生徒には、学力の向上につながるだけでなく、思いやりの心や感謝の心等、豊かな人間性が育まれます。地域・世代・児童生徒・学校・教師が輝く教育を推進してまいります。

令和7年度 年間授業時数

標準授業時数	1年	2年	3年	4年	5年	6年
小学校	850	910	980	1,015	1,015	1,015
中学校	1,015	1,015	1,015			

令和7年度小中一貫教育推進事業と地域とともにある学校づくり

少子化が進む毛呂山町の学校の在り方について、平成25～26年度に「小中学校将来構想検討委員会」で、学校のあるべき基本的事項について、平成28～29年度「学校教育環境等検討委員会」で、学校教育の将来的な在り方として「未来を拓く人づくり（小中一貫教育）に向けて」を報告いただき、平成30年度に「未来を拓く人づくり（小中一貫教育）プロジェクト基本方針」を策定しました。

このプロジェクト作成での大きな課題は、中学校教育において、生徒数減少に伴い教職員数が減少し教科によっては教員の配当がなくなるなど、教育の質の低下が懸念されることです。

こうした課題を解決するための方策として、教育内容の充実を図るため、小・中学校教職員が各学校間で連携協力し、9年間を見通した滑らかな学校教育を創造する必要があります。これに有効な指導の仕組みが「小中一貫教育」です。

令和3年度より、各中学校区の特性を活かしながら、小中一貫教育を実施しています。学習指導要領を基本として、義務教育9年間を一体のものとしてとらえ、連続性・発展性をもって児童生徒の育成にあたっています。令和7年度も引き続き、児童生徒及び教職員の交流機会を増やし、小中間の滑らかな接続に係る取組の充実や、小中一貫した授業規律や生活のきまりの見直し、小学校のきめ細やかな指導と中学校の専門性を生かした指導方法の工夫改善に取り組み、小中一貫教育の充実を図ります。また、同時に地域とともにある学校として、令和元年度には、毛呂山中学校区、川角中学校区学校運営協議会を設置し、「コミュニティ・スクール」がスタートしました。地域ぐるみで児童生徒を育てる体制を整備し、「地域をつなぎ、「いのち」輝く日本一の学校づくり」を推進してまいります。

小中一貫教育を支えるコミュニティ・スクールは学校教育を地域の皆さま方に支えていただく取組でもあります。令和7年度においても、より多くの地域の皆さまに教育活動を参観していただき、学校と保護者や地域の皆さま方と一緒に協働しながら児童生徒の豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進めてまいります。

今後も、小中一貫教育の研究を進めるとともに、地域とともにある学校づくりで教育活動の質を向上させ、学習効果の最大化を図ることを目指し、「地域が輝き、世代が輝く人づくり」を進めてまいります。

特色ある学校教育の推進

事業名	内 容
小中一貫教育	小学校と中学校における連携を深め、義務教育9年間をとおして目指す児童生徒像を共有し、共通した教育方針のもと一貫した教育を推進していきます。
地域とともにある学校づくり（コミュニティ・スクール）	学校の課題に対し、保護者や地域住民が参画し、協働することで、地域総がかりで児童生徒の健やかな成長を支えていく体制づくりを進めていきます。
学力向上支援員	児童生徒の「確かな学力」を育成するため、4小学校に2名の学力向上支援員を配置し、少人数指導・チームティーチングなどきめ細やかな指導の充実を図っています。
不登校対策相談員	不登校児童生徒数の減少とその解決のため、2中学校に2名の不登校対策相談員を配置し、一人ひとりの状況に応じたきめ細やかな対応や不登校の防止・早期対応に取り組んでいます。
学校支援員	特別支援学級で学ぶ児童生徒や、通常の学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒へ個に応じた指導を充実させるために、各小・中学校に学校支援員を配置し、支援体制を整えています。
教員業務支援員	教員がより一層児童生徒への指導や教材研究等に注力できる体制を整備することを目的に小・中学校に6名の教員業務支援員を配置し、教員の働き方改革の推進と学校教育活動の充実を図ります。
木城町交流事業	友情都市・木城町との交流の一環として、小学6年生を夏休みの期間に派遣して、交流を図ります。また、学校間の交流を深めるため、毛呂山町と木城町の小・中学校児童生徒の図画、書写作品を交換、展示します。
ALT・国際理解教育	児童・生徒の国際理解教育、英語能力の向上を図るためALT（外国語指導助手）を4人配置しています。 児童・生徒の英語能力を高めるとともに国際理解を深めます。
理科支援員	児童の科学技術に関する興味・関心を高め、理科授業における観察や実験などの充実を図るために、理科支援員を各小学校に週1回（年間30回）配置し、小学校理科授業の支援体制を整えています。
中学生学力アップ教室（夢はぐくみ塾）	中学1、2年生を対象に、年間20日間実施します。「主体的に学習に取り組む力、学習に対する集中力の育成を図る」ことを目的とし、自主学習の進め方の指導や学習支援を行います。コーディネーターと学力向上支援員、大学生サポーターを配置します。
社会科研究展	児童生徒が夏季休業中に取り組んだ郷土の歴史や地理をはじめ、社会科に関することについてまとめた作品を、9～10月、歴史民俗資料館に展示して、優秀な作品については発表会を実施しています。

□ 学校教育

小学生ステップ・アップ教室	小学5、6年生を対象に、年間90日程度実施します。グループ別少人数指導を通して、児童に「できた・わかった喜び」を味わわせ、基礎学力の定着と学習習慣の確立を目指します。町と委託契約を結んだ学習塾講師を配置、学習塾のノウハウを生かした学習を行います。
中学生海外留学事業	中学2年生を対象に生徒を海外留学させ、異文化交流により親善を深め、国際理解の促進及び英語の学力向上を図ります。
A Iドリル活用事業	日常的にICTを活用することのできる学習環境を整備し、授業での活用や家庭学習において個々の学習進度に合わせて個別最適な学びの提供を行うことで、基礎学力の定着を図り、町全体で学力を向上させます。

就学援助

家庭の事情（経済的理由など）に応じて、要保護及び準要保護児童・生徒に対し給食費、学用品費、修学旅行費、校外活動費、入学準備金などの就学援助を行っています。

（単位：人・円）

年度	毛呂小	川角小	光山小	泉野小	毛呂中	川角中	合計人数	金額
28年度	61	54	40	49	59	68	331	21,380,227
29年度	73	65	42	44	95	84	403	26,182,953
30年度	60	63	30	33	82	61	329	23,704,329
元年度	63	55	29	35	61	44	287	23,849,712
2年度	67	60	32	39	83	70	351	14,585,486
3年度	65	59	45	40	68	65	342	26,988,876
4年度	61	45	48	33	80	63	330	11,492,567
5年度	45	45	47	32	66	64	299	25,612,692
6年度	41	42	47	24	70	49	273	9,199,149

特別支援学級の児童・生徒に対して就学奨励費補助を行っています。（単位：人・円）

年度	毛呂小	川角小	光山小	泉野小	毛呂中	川角中	合計人数	金額
28年度	4	9	4	2	3	9	31	1,096,954
29年度	2	8	2	3	4	10	29	1,054,985
30年度	1	7	3	4	3	8	26	982,276
元年度	3	5	2	5	3	4	22	809,792
2年度	6	5	2	5	5	4	27	506,426
3年度	4	6	5	2	7	4	28	866,268
4年度	1	11	2	2	3	0	19	232,524
5年度	5	11	2	1	5	2	26	577,753
6年度	5	15	3	3	3	2	31	340,073

私立幼稚園預かり保育

少子化や核家族化及び女性の社会進出による多様な保育需要の対応と、子育て支援を推進するため、町内の預かり保育事業を実施する私立幼稚園に対して補助を行っています。

(単位：人・円)

幼稚園名	預かり保育実施園児数					補助金額
	満3歳	3歳	4歳	5歳	計	
ながせ幼稚園	10	123	154	166	453	3,291,500
合計	10	123	154	166	453	3,291,500

[令和6年度実績]

児童生徒数と教職員数の見込 (単位：人・学級)

学校名	年度	令和7年度	令和12年度	令和17年度
		(5月1日現在)	(5年後)	(10年後)
毛呂山小学校	児童数	319	274	223
	学級数	15	15	13
	教員数	17	17	15
川角小学校	児童数	285	153	118
	学級数	16	8	8
	教員数	18	9	9
光山小学校	児童数	197	136	115
	学級数	11	8	8
	教員数	13	9	9
泉野小学校	児童数	211	181	161
	学級数	11	8	8
	教員数	13	9	9
小学校計	児童数	1,012	744	617
	学級数	53	39	37
	教員数	61	44	42
毛呂山中学校	生徒数	321	245	208
	学級数	12	9	8
	教員数	19	15	13
川角中学校	生徒数	285	234	130
	学級数	11	10	7
	教員数	18	16	12
中学校計	生徒数	606	479	338
	学級数	23	19	15
	教員数	37	31	25

※教職員配当基準表より
(校長・教頭・養護教諭・事務職員を除く)



中学生学力アップ教室
「夢はぐくみ塾」(毛呂山中学校)

教育センター

郵便番号 350-0451
所在地 毛呂山町大字毛呂本郷7番地4
電話番号 049(295)0622
049(295)2525【教育相談室直通】
F A X 049(295)8844
E - m a i l ksenter@town.moroyama.lg.jp
開設年月日 平成8年4月1日



沿 革

毛呂山町教育センターは、平成8年4月に旧保健センターの建物をそのまま譲り受け、同年5月より業務を開始しました。今日抱える様々な教育課題や、学校及び家庭生活等の問題解決の一助として各種相談活動を展開しています。また、保護者・地域の要望にこたえるべく教職員の資質向上を図るため、研究研修機関としての役割も担っています。

目 標

毛呂山町の将来を担うすべての子どもたちが、心身ともに健やかに成長することを願い、子どもたちの学校生活での不安や悩みなどの解決に向け、専門的な立場から支援をしていきます。併せて教職員の更なる資質の向上を目標とします。

施設概要

施 設 教育相談室1、教育相談室2、学習室、研修室、スタッフルーム、和室、事務室
開館時間 午前8時30分から午後5時15分まで（月曜日から金曜日までの平日）
相談受付時間 午前10時から午後4時30分まで

事業の概要

1 教育相談に関すること

教育上の問題点や悩みをもつ幼児・児童・生徒及びその保護者への相談援助活動のため、次の事業を行っています。

- (1) 来所相談・電話相談・訪問相談
- (2) 就学相談・就学支援に関すること
- (3) 教育支援センターに関すること
- (4) 関係諸機関との連携に関すること
- (5) 教育相談についての調査・研究に関すること
- (6) 教育相談員の資質の向上に関すること

各種相談業務	対 象	相 談 内 容	相談（開設）時間
来所相談 電話相談 訪問相談	・保護者、地域の方等 ・幼児、児童、生徒 ・教職員、不登校対策相談員 その他	不登校、いじめ、家庭のしつけ、就学、進路、学業成績、人間関係、その他の悩み	・相談日（毎週月～金曜日） ・相談時間（来所・電話・訪問） 午前10時～午後4時30分
教育支援センター	町内小・中学生	生活・学習指導、体験学習等	午前9時30分～午後2時30分（平日）
校内教育支援センター （各小学校に設置）	町内小学生	生活・学習指導、体験学習等	午前8時30分～午後1時30分（平日）

2 研究・研修に関すること

教職員の資質の向上並びに本町の教育水準の向上を目的とし、次の事業を行っています。

- (1) 教科・領域に関わる研修に関すること
- (2) 生徒指導・教育相談（カウンセリング）研修に関すること
- (3) 学力向上・人権教育の研修に関すること
- (4) 年次別研修に関すること
- (5) 校内研修の援助に関すること
- (6) 幼・保・小・中の連携に関すること
- (7) 教育に関する資料の収集及び提供に関すること

令和7年度教育センター事業（研修）

(1) 授業力向上研修

No.	研 修 名	対 象	会 場
1	初任者研修会	初任者	各学校
2	2年経験者研修会	2年経験者	各学校
3	3年経験者研修会	3年経験者	各学校
4	若手・中堅教員研修会	10年未満の経験者	各学校
5	「特別活動」研修会	初任者、2・3年経験者及び希望者	教育センター、各学校
6	臨時的任用教員研修会	臨時的任用教員	各学校
7	毛呂山町支援員及び相談員研修会	学力向上支援員・学校支援員・不登校対策相談員	各学校

(2) 児童生徒理解研修

No.	研 修 名	対 象	会 場
1	生徒指導・教育相談中級研修会	生徒指導・教育相談初級研修修了者等	総合教育センター他
2	生徒指導主任等研修会	生徒指導主任及び希望者	教育センター
3	教育相談研修会	不登校対策委員、教育センター職員及び希望者	教育センター
4	特別支援教育研修会	特別支援学級担任及び希望者	教育センター
5	人権教育授業研究会	人権教育主任等	各学校（班教育研究会と共催）
6	人権教育指導者研修会	小中学校管理職、人権教育担当教員、社会科担当教員	教育センター他
7	人権教育6校合同講演会	小中学校教職員	東公民館

(3) 教育的ニーズによる研修

No.	研 修 名	対 象	会 場
1	GIGAスクール・プログラミング教室	小学校の3年生以上の希望者	毛呂山小学校コンピュータ室
2	郷土理解研修	新採用・転入教職員	歴史民俗資料館
3	幼・保・小・中連絡協議会	幼稚園・保育園・認定こども園・小学校教職員・中学校教職員	教育センター、幼稚園、保育園、認定こども園、小学校

学校給食センター

郵便番号 350-0439
所在地 毛呂山町目白台4丁目3番地4
電話番号 049(294)2242
FAX 049(294)2265
E-mail kyusyoku@town.moroyama.lg.jp
開設年月日 昭和46年4月1日



沿革

本町の学校給食は、昭和29年から毛呂山小学校、昭和35年から川角小学校、さらに毛呂山中学校及び川角中学校では、昭和30年代後半に自校方式として開始されました。

昭和46年に毛呂山町川角地内（現在のふたば資料センター）にセンター方式を取り入れ、調理能力3,500食の学校給食センターとして業務を開始しました。その後、児童の増加により光山小学校、泉野小学校の2校が新設され、昭和51年には調理能力6,000食に増設されましたが、学校給食センターの老朽化、また、衛生基準の改正に伴い、平成17年7月より毛呂山町目白台地内に、オール電化方式による調理能力3,500食の新学校給食センターを建設し、平成18年9月より供用開始いたしました。

令和元年度から、将来に亘り安全・安心な学校給食を安定的・継続的に提供するために、学校給食センターにおける調理・配送業務の民間委託を開始いたしました。

目標

本町の特産品でもある柚子等を利用した郷土食や、行事食等を取り入れた学校給食を心がけるとともに、献立の更なる充実、衛生面・栄養管理面の徹底に細心の注意をはらい、学校・家庭との連携を密にし、児童生徒の健全な成長の一助として、多様化する学校給食のより一層の向上を図ってまいります。

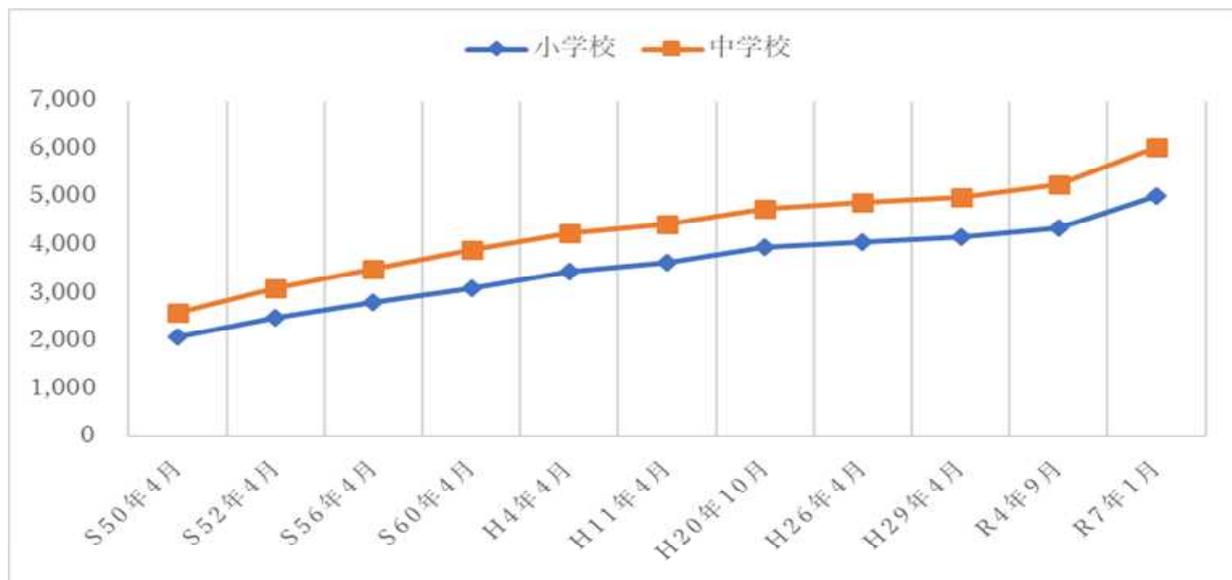


焼物揚物室
（焼きサバを並べる作業）



調理室
（けんちん汁を作る作業）

学校給食費の推移



(単位: 円)

改定年月	S50年4月	S52年4月	S56年4月	S60年4月	H4年4月	H11年4月	H20年10月	H26年4月	H29年4月	R4年9月	R7年1月
小学校	2,100	2,500	2,800	3,100	3,450	3,650	3,950	4,060	4,160	4,370	5,020
中学校	2,600	3,100	3,500	3,900	4,250	4,450	4,750	4,880	5,000	5,250	6,030

学校給食数の推移(児童・生徒数)

(単位: 食)

年度	毛呂山小学校	川角小学校	光山小学校	泉野小学校	毛呂山中学校	川角中学校	合計
29年度	397	401	250	439	476	371	2,334
30年度	370	403	239	414	458	341	2,225
元年度	360	388	225	375	440	331	2,119
2年度	352	385	213	341	433	321	2,045
3年度	331	369	218	324	401	309	1,952
4年度	326	360	214	287	399	292	1,878
5年度	331	338	216	246	388	282	1,801
6年度	323	321	214	223	374	292	1,747
7年度	319	285	197	211	321	285	1,618

(各年度5月1日現在)

学校給食回数の推移

(単位: 回数)

年度	給食回数	米飯	パン	めん
2年度	※1 181	115	51	15
3年度	197	124	56	17
4年度	194	122	55	17
5年度	196	127	52	17
6年度	194	127	50	17

※1 新型コロナウイルス感染拡大防止対策による臨時休校のため16回分提供中止

地元農産物使用量の推移

(単位: kg)

年度	使用量
2年度	12,125
3年度	11,171
4年度	10,268
5年度	11,286
6年度	9,934

毛呂山小学校

郵便番号 350-0465
 所在地 毛呂山町岩井西4丁目2番地1
 電話番号 049(294)0009
 F A X 049(294)3150
 E-mail moroyamae-001@bz04.plala.or.jp



学校教育目標

明るく 強く 正しく

- 明るい子(徳)
- 強い子(体)
- 正しい子(知)

学校の現況

校地面積 16,357㎡
 校舎延面積 5,015㎡
 体育館面積 944㎡
 教室数 普通教室15、特別教室14
 児童数 319人(R7.5.1現在)
 学級数 15学級
 教職員数 43人(R7.5.1現在)
 校長 小野塚 祐一
 教頭 赤地 桜
 創立年月日 昭和14年4月30日

学校の沿革概要

昭和14.4.30 毛呂山尋常高等小学校設置
 22.4.1 毛呂山小学校に改称
 30.4.1 毛呂山町、川角村合併
 33.9.1 育心寮分教場許可
 39.11.20 皇太子殿下夫妻分校視察
 42.4.1 特殊学級設置
 51.3.15 防音校舎B棟完成
 51.12.11 プール完成
 53.3.15 体育館完成
 平成 元.3.30 正門設置
 4.12.3 校舎大規模改修
 8.6.23 循環式自然観察池完成
 12.8.31 コンピュータ26台設置
 13.6 A棟教室扇風機設置
 15.4 パソコン指定
 (埼玉県教育委員会・毛呂山町教育委員会)
 16~17 学力向上プロジェクト実践力校指定
 (埼玉県教育委員会・毛呂山町教育委員会)
 18.9 校内光ケーブル無線LANの構築
 19.4 二学期制実施
 20.6 校舎耐震補強工事

22.3 開校70周年記念花壇完成
 22.12 iPad258台設置(教室)
 23.8 のぼり棒校庭設置(PTAより寄贈)
 24.8 ジャングルジム校庭設置(PTAより寄贈)
 25.4
 ~28.3 地域に応じた学力向上推進
 モデル校(埼玉県教育委員会指定)
 25.3.15 A棟2階トイレ改修
 25.9.30 A棟2階西側トイレ改修
 25.9.30 B棟2階トイレ改修
 25.12 雲梯校庭設置(PTAより寄贈)
 26.3 天井崩落防止工事
 27.3 A棟3階東側トイレ改修
 27.8 A棟教室エアコン設置
 27.11 学童保育所整備工事(B棟1階)
 29.1 体育館大規模改造工事
 29.3 A棟3階西側トイレ改修
 29.4 新三学期制実施
 29.7 天井安全対策工事
 30.12 ズェットヒーター設置(PTAより寄贈)
 31.4 学校運営協議会設置
 令和2.2 かんたんテント購入(PTAより寄贈)
 3.2 長机12(PTAより寄贈)
 3.3 校内LAN構築及び学習用タブレット端末整備
 3.4 未来を拓く人づくり(小中一貫教育)
 モデル校委嘱(毛呂山町教育委員会)
 衛生設備自動水栓化
 3.5 小中一貫教育連絡橋「もろっ子橋」開通式
 3.11 体育館内Wi-Fi環境整備
 4.10 特別教室エアコン設置
 6.3 体育館エアコン設置
 6.11

学校の特徴

本校は、開校86年目を迎える歴史と伝統のある学校です。町の中央にある臥竜山のふもとに位置し、自然・社会環境に恵まれた地域にあります。学校教育目標である「明るく 強く 正しく」を目指して教育活動を行っています。また、未来を拓く人づくり(小中一貫教育)プロジェクトや「コミュニティ・スクール」の取組を推進しています。異年齢集団活動としての「毛呂っ子タイム」の他、泉野小学校との2校合同体験学習、毛呂山中学校への体験授業、地域・保護者と児童が協働する「こいのぼり上げ」や「親子除草」「資源回収」によって、学び合いと協働を大切にし、郷土毛呂山を愛する心豊かな子どもたちを育てています。



川角小学校

郵便番号 350-0436
 所在地 毛呂山町大字川角1271-1
 電話番号 049(294)1142
 F A X 049(294)1364
 E-mail kawakadoe-001@bz04.plala.or.jp



教育目標

すすんでみがきあおう

- 豊かな心
- たくましい体
- 考える力

学校の現況

校地面積 17,072㎡
 校舎延面積 4,973㎡
 体育館面積 939㎡
 教室数 普通教室16.特別教室15
 児童数 285人(R7.5.1現在)
 学級数 16学級
 教職員数 41人(R7.5.1現在)
 校長 土屋 浩一
 教頭 早坂 真也
 創立年月日 明治6年8月17日

学校の沿革概要

明治 6.8.17 川角小学校創立
 19.4.25 二葉小学校に改称
 26.1.14 二葉尋常高等小学校合併
 昭和16.4.1 川角国民学校に改称
 22.3.31 川角小学校に改称
 44.11.6 校歌制定
 48.12.20 開校100周年記念式典
 55.2.28 体育館完成
 56.6 プール完成
 平成 5.11 開校120周年記念式典
 12.9 コンピュータールーム改修
 14.7 図書室エアコン設置
 15.6 音楽室エアコン設置
 17.6 小学校体育授業研究発表会
 19.4.1 二学期制実施
 19.8 北校舎耐震補強工事
 21.3 音楽室・図書室70-リッパ工事
 22.3 ICT機器(iPad)導入
 23.3 南校舎1階トイレ改修
 23.3 校庭南側工事及びWiFi設置
 23.8 南校舎屋上防水工事

平成23.12 元気のある学校づくり研究発表会
 24.9 体育館耐震補強工事
 25.3 南校舎2階トイレ改修
 26.2 階段手摺り設置
 26.3 北校舎中央2階トイレ改修
 27.3 北校舎東3階トイレ改修
 28.3 普通教室エアコン設置工事
 29.3 北校舎中央3階トイレ改修
 29.3 保健室前多機能トイレ設置
 29.4 新三学期制実施
 30.6 プール塗装修繕工事
 31.4 学校運営協議会設置
 令和 元.7 学童保育所整備工事(南校舎1階)
 3.3 校内LAN構築及び学習用タブレット端末整備
 3.5 衛生設備自動水栓化
 3.9 体育館屋根改修工事
 4.10 体育館内Wi-Fi環境整備
 5.4 開校150周年記念行事事業開始
 5.9 開校150周年記念式典挙行
 6.3 特別教室エアコン設置工事
 7.1 体育館空調設備設置等工事

学校の特徴

本校は、本年開校152年を迎える伝統ある学校です。現在、地域とともに夢と希望を育む学校づくりをめざし次のことがらを実践しています。

1 確かな学力の定着

基礎基本の定着と学習規律の確立に取り組んでいます。また、教員の授業力向上のため、授業研究会を計画的に実施し、少人数指導による授業改善や問題解決学習を行い児童の考える力の育成にも力を注いでいます。

2 豊かな心の育成

本校では、児童の体験活動と食育を充実するため、学年に応じた校外学習や、総合的な学習の時間に米作り(5年生)を行っています。また、学校環境を潤いのあるものにすると同時に一人一人の意識を高めるために、全校一人一鉢の花を育てたり、無言清掃に取り組んだりしています。さらに、たてわり活動を取り入れた「川小広場」などの学校行事、月1回の昼休みに「なかよタイム」で、学年を超えた豊かな人間関係作りを行っています。



光山小学校

郵便番号 350-0434
 所在地 毛呂山町大字市場475
 電話番号 049(294)3032
 F A X 049(294)3055
 E-mail kouzane-001@bz047.plala.or.jp



教育目標

- 心豊かな子
 - 進んで学ぶ子
 - たくましい子
- ～今日が楽しく、明日が待ち遠しい学校～

学校の現況

校地面積	22,144㎡
校舎延面積	5,911㎡
体育館面積	944㎡
教室数	普通教室11.特別教室18
児童数	197人(R7.5.1現在)
学級数	11学級
教職員数	38人(R7.5.1現在)
校長	藤田 茂
教頭	柳井 孝二
創立年月日	昭和50年4月1日

平成24.3	南校舎1階西トイレ改修
25.8	消防・放送設備改修
26.3	南校舎1階東側トイレ改修
27.3	南校舎2階東側トイレ改修
27.8	普通教室空調設備設置工事
28.9	南校舎2階西側トイレ改修
28.9	公共下水道接続工事
29.4	新三学期制実施
30.8	体育館非構造部材落下防止工事
31.3	投てき板撤去
31.4	学校運営協議会設置
令和 3.3	校内LAN構築及び学習用タブレット端末整備
3.5	衛生設備自動水栓化
3.6	プール改修工事
4.10	体育館内Wi-Fi環境整備
6.3	特別教室空調設備設置工事
6.9.28	開校50周年記念式典
7.1	体育館空調設備設置等工事

学校の沿革概要

昭和50.3.25	光山小学校竣工
50.4.1	光山小学校開校
50.5.2	光山小学校開校記念式典挙行 (開校記念日に指定)
50.6.23	プール完成
50.9.1	校章制定
51.11.23	校歌制定
54.3.10	体育館完成
55.6.30	「ほうたんの森」設置
59.3.21	校旗一式作成
平成元.12.9	学校の木「樟」制定
7.2.19	校名大看板設置・体育館緞帳新調 (開校20周年PTA記念事業)
9.9	高架水槽改修工事
10.3	散水栓設置工事
12.12	屋上防水工事
13.9	中庭マット等張替え工事
14.8	体育館耐震補強工事
17.7	東門扉設置工事
19.4	二学期制実施
22.3	外トイレ改修工事
23.8	校舎耐震補強工事

学校の特徴

本校は町内3番目に開校した小学校です。開校51年目を向かえました。正門を入ると、本校教育のシンボルである「ひまわり」の絵が、来校される方々を明るく迎えます。校舎は中庭を囲む四角い造りです。中庭は、上ばきのみまで一輪車遊びや縄跳びができ、今も子どもたちに人気の遊び場となっています。校庭東側には「ほうたんの森」と呼ばれる林があります。昔この地にあった「ほうたん坊」という沼の名に由来しており、子どもたちの憩いの場となっています。

光山小学校のここがすばらしい!

- ほうたんの森
開校当時の雑木林が残り、理科、生活科、総合的な学習の時間等の学習の場となっています。
- 中庭
緑の中庭には、上ばきのみま出入りができます。一輪車や縄跳びなど休み時間の遊び場であり、植物や生き物の観察などができる学習の場でもあります。
- あいさつができる子どもたち
時と場に応じた元気なあいさつができる子が多く、皆、生き生きとした学校生活を送っています。
- 地域の教育力
登下校時の見守り、読み聞かせ、学習等、地域の方々との協力支援が多めで地域に根ざした学校です。



泉野小学校

郵便番号 350-0441
 所在地 毛呂山町大字岩井353
 電話番号 049(295)3591
 F A X 049(295)3592
 E-mail izuminoe-001@bz04.plala.or.jp



教育目標

学び合い、高め合い、認め合い、支え合う 笑顔あふれる学校

- かしこく
- なかよく
- たくましく

学校の現況

校地面積 24,373㎡
 校舎延面積 5,418㎡
 体育館面積 941㎡
 教室数 普通教室11.特別教室18
 児童数 211人(R7.5.1現在)
 学級数 11学級
 教職員数 33人(R7.5.1現在)
 校長 塚越 崇
 教頭 新井 敬
 創立年月日 昭和55年4月1日

19.8.28 時計棟外壁塗装工事
 20.9.5 北棟外壁塗装工事
 21.10.31 開校30周年記念式典
 22.9.30 校舎耐震補強工事
 24.3.19 南棟1階トイレ改修工事
 24.9.28 体育館耐震補強工事
 25.9.30 南棟2階トイレ改修工事
 26.9.30 南棟3階トイレ改修工事
 26.9.30 消防・放送設備改修工事
 27.10.31 普通教室エアコン設置工事
 28.9.28 北棟1,2階トイレ改修工事
 29.4.11 新三学期制実施
 31.4.1 学校運営協議会設置
 令和 3.3.26 校内LAN構築及び学習用タブレット端末整備
 3.5.19 衛生設備自動水栓化
 3.9.30 体育館屋根改修工事
 4.10.13 体育館内Wi-Fi環境整備
 6.3.28 特別教室エアコン設置工事
 6.11.29 体育館空調設備設置等工事

学校の沿革概要

昭和55.4.1 泉野小学校創立
 55.7.28 プール完成
 56.3.20 体育館完成
 57.2.13 校歌制定
 61.7.5 校旗制定
 61.9.1 運動場整備工事
 平成元.10.28 開校10周年記念式典
 9.4.1 特色ある学校づくり研究開始
 11.11.5 開校20周年記念事業
 14.3.31 アスレチック広場工事
 17.3.31 新校舎 6教室完成
 18.1.26 アスレチック広場再設置工事
 19.4.1 二学期制実施

学校の特徴

本校は、昭和55年毛呂山小学校から分かれ、町内で4番目に開校した小学校です。周辺には水田や川があり、自然環境に恵まれた学校です。本校の学校教育目標は、「かしこく・なかよく・たくましく」です。また、コミュニティ・スクールとして家庭・地域の教育力の活用や小中一貫した『いのちの教育』を進めることで、「知」「徳」「体」の調和のとれた児童の育成を目指すとともに、子どもが安全で安心でき、保護者や地域から信頼される開かれた学校づくりを進めています。

本校の特色は、学習規律や、よい生活習慣を身に付け、あいさつ運動や黙動清掃に全児童が取り組んでいることです。また、埼玉医大生、認定こども園との交流活動など、地域と密着した体験活動を取り入れ、様々な人とのふれ合いを通じて豊かな心の育成を図り、児童の生きる力と絆を積極的に育てています。



毛呂山中学校

郵便番号 350-0465
 所在地 毛呂山町岩井西4丁目12番地1
 電話番号 049(294)0019
 F A X 049(294)0421
 E-mail moroyamaj-001@bz04.plala.or.jp



教育目標

■「夢をもち世界にはばたく毛呂山の子ども」

自ら学び 共感し 行動できる生徒

学校の現況

校地面積	23,369㎡
校舎延面積	5,097㎡
屋内運動場面積	体育館1,698㎡ 武道場389㎡
教室数	普通教室12,特別教室20
生徒数	321人(R7.5.1現在)
学級数	12学級
教職員数	42人(R7.5.1現在)
校長	前田 伸吾
教頭	深田 陽作
創立年月日	昭和22年4月28日

学校の沿革概要

昭和22. 4.28	旧東雲高等小学校校舎で開校
27. 5. 7	新校舎落成
37. 5. 5	生徒の歌制定
41.12.18	体育館完成
52. 3.31	防音校舎全計画完了
55. 1.22	校歌制定
63. 3. 3	第2体育館完成
平成 8.10. 5	開校50周年記念事業
10.10.19	さわやか相談室開設
12. 5.30	コンピュータ室インターネット接続
14. 7. 1	図書室エアコン設置工事完成
18. 3.31	コンピュータ機種入替
19. 4. 1	二学期制実施
21.10.20	校舎耐震補強工事完成
24. 4.19	武道場落成式
24. 8.29	コンピュータ機種入替
25.12.16	階段手摺設置工事完成
26. 8.29	普通教室エアコン設置工事完成
27. 3.30	防球ネット改修工事完成

27.11.27	校舎東棟大規模改造工事完了
29. 1.29	校舎西棟大規模改造工事完了
29. 4. 1	新三学期制実施
29.10.13	武道場天井落下防止工事完了
31. 3.25	体育館改修工事完了
31. 4. 1	学校運営協議会設置
令和元. 9.15	コンピュータ機種入替
3. 3.26	校内LAN構築及び学習用タブレット端末整備
3. 4. 1	未来を拓く人づくり(小中一貫教育)モデル校
3.10.12	衛生設備自動水栓化
3.11.19	小中一貫教育連絡橋「もろっ子橋」開通式
4.10.13	体育館内Wi-Fi環境整備完了
6. 3. 28	特別教室エアコン設置工事完了
7.11.29	体育館エアコン設置工事完了

学校の特徴

本校は、開校79年目を迎える地域に根づいた伝統ある学校です。「自ら学び、共感し、行動できる生徒」を学校教育目標として、「夢をもち世界にはばたく毛呂山の子ども」を育む学校づくりを進めています。また、小中一貫教育とそれを支えるコミュニティ・スクールを推進しています。

○毛呂山中学校の行動指針

本校で学び、生活する生徒と共に、教職員の行動指針として「挑む」「拓く」「和」を掲げています。【新しいことに挑む／自らの可能性を拓く／和をもって共に歩む】

○本年度の重点目標

- (1)小中一貫教育の充実
- (2)コミュニティ・スクールの推進
- (3)特別活動(学級活動)の推進
- (4)人権教育の推進
- (5)不登校問題への対応